

# 端野自治区内事業資料

## (各課ごとの事業一覧)

平成28年度～平成30年度

総務課・市民環境課・産業課



端野まちづくり協議会  
H27.10.20

事業一覧表【平成28年度～平成30年度】

総務課

整理番号	事務事業名
1	端野総合支所会議室備品整備事業
2	端野まちづくりパワー支援補助金
3	旧北登生活センター等解体除却工事（端野）
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

【総務課】整理番号1

6.市民とつくる信頼と協働のまちづくり

(2)行政サービスの向上

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
<b>端野総合支所会議室備品整備事業</b>	1,971				1,971										
【事業期間 H28】 端野総合支所 総務課	会議用テーブル(16台) 会議用椅子(72脚) チェアポーター(椅子収納台)(3台)														
事業の目的と妥当性	平成23年2月より端野総合支所2階に教育委員会が移ったことなどにより、会議室の利用が飛躍的に増え、全体的に狭あいで、会議室が不足状態にあることから、現在使用していない執務室を会議室として利用し、不足する備品(会議用テーブル及び椅子等)を整備することで事務環境の充実を図る。 現在:会議室1、会議室2、会議室3、会議室4、小会議室1、大会議室 追加:小会議室2、中会議室														
事業の手段とその効果	施設の有効活用及び事務の円滑化が図られる。また、従来教育委員会では、少人数でも大会議室を使用せざるをえない状況もあり、小・中スペースでの会議室を確保することにより、光熱水費や燃料代の節減にもつながる。														

【総務課】整理番号2

6.市民とつくる信頼と協働のまちづくり

(5)住民自治の推進

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
<b>端野まちづくりパワー支援補助金</b>	1,500		460	1,040											
【事業期間 H28】 端野総合支所 総務課	5人以上の市民団体が行う安心安全な地域づくり、地域の生活環境の改善、自然環境保全、地域の伝統・文化・スポーツの振興、子どもの健全育成、地域の特性を生かした産業振興、その他個性豊かな住みよい地域社会の構築などのまちづくり活動事業に対し、補助する(平成24年度から平成28年度の5年間サンセット方式(終期設定型))。 自治区毎に予算計上し、各まちづくり協議会が審査機関となる。														
事業の目的と妥当性	地域の活性化に向けて、地域住民が自ら考え、自ら実践する北見市にふさわしいまちづくり活動を支援することにより、個性豊かで活力のある住みよい地域社会を構築することを目的とする。 市から市民団体に対して交付する補助事業であり、市の附属機関であるまちづくり協議会が審査を行うため、自主性、自立性を重んじた補助のあり方として適切である。														
事業の手段とその効果	5人以上の市民団体が行うまちづくり活動事業に対し補助する。(平成24年度から平成28年度の5年間サンセット方式)自治区毎に予算措置し、各まちづくり協議会が審査機関となる。 個性豊かで活力ある住みよい地域社会を構築するため地域の活性化に向けて住民が「自ら考え、自ら実践する」まちづくりが推進される。														

【総務課】整理番号3

1.自然と共生する安全・安心のまちづくり

(2)地域の安全の確保

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
<b>旧北登生活センター等解体除去事業</b>	5,216				5,216										
【事業期間 H28】 端野総合支所 総務課	旧北登生活センター等(旧北登小学校校舎の一部)の解体除却														
事業の目的と妥当性	昭和29年建設の旧北登生活センター(旧北登小学校跡)は老朽化により倒壊等が危惧され、また強風時には屋根のトタンが剥がれ飛ぶ等、大変危険な状態となっている。今後も現状のまま放置することは、他者に危害を与えることもあり得ることから早急に施設を解体除却し安全性を確保する必要がある。また、地域自治連合会からの強い要望もある。														
事業の手段とその効果	現状放置はもとよりシートによる保護等、一時的処置の範疇を超えており、解体除却により地域及び当該施設敷地に隣接する道道仁倉端野線の不特定多数利用者等への安全確保や周囲の環境保全が図られ、また、市が所有し管理する財産から起因する危険性についても排除できる。														

事業一覧表【平成28年度～平成30年度】

市民環境課

整理番号	事務事業名
1	地域センター維持補修事業
2	交通安全施設整備事業
3	端野町一般廃棄物処理場埋立終了事業
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

【市民環境課】整理番号1

6.市民とつくる信頼と協働のまちづくり

(5)住民自治の推進

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
<b>地域センター維持補修事業</b>	17,487				17,487	9,944				9,944					
【事業期間 H28～H29】 端野総合支所 市民環境課	二区生活センター外トイレ水洗化工事(1,064千円) 屯田農村生活センター外トイレ解体工事(185千円) 屯田農村生活センター研修室B置取替え(600千円) 川向文化センター外壁修繕(197千円) 川向文化センター敷地内樹木伐採委託事業(709千円) 川向文化センター合併浄化槽設置工事(14,732千円)					川向文化センター外壁塗装(9,944千円)									
事業の目的と妥当性	端野自治区内にある地域生活センターは、地域住民の活動拠点として利用されている。しかし、どの施設も築後多年が経過しており、経年劣化による修繕を要する箇所が多発してきている。地域生活センターが地域コミュニティの核として、またこれからも地域住民に利用される施設として必要な修繕を行い、施設延命化を図ることを目的としている。														
事業の手段とその効果	必要な修繕・補修工事を行うことで、住民センターの利用者の利便性の向上・安全性を確保する。														

【市民環境課】整理番号2

1.自然と共生する安全・安心のまちづくり

(2)地域の安全の確保

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
<b>交通安全施設整備事業</b>	335				335										
【事業期間 H28】 端野総合支所 市民環境課	スクールゾーン路面標示(335千円)														
事業の目的と妥当性	平成27年度に改築移転となる端野小学校への通学児童の交通事故を防止するため周辺の交通安全対策として必要である。														
事業の手段とその効果	改築移転される端野小学校周辺にスクールゾーンの路面標示を設置することにより、走行する車両に対し注意を促し通学児童の安全を確保する。														

【市民環境課】整理番号3

1.自然と共生する安全・安心のまちづくり

(4)地球環境保全と循環型社会の構築

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
<b>端野町一般廃棄物処理場埋立終了事業</b>	6,810				6,810	440				440					
【事業期間 H28～H29】 端野総合支所 市民環境課	・第1期埋立地～埋立容量測量委託 ・第2期埋立地～最終覆土高線の設計測量委託、最終覆土施工委託、最終覆土材購入					第2期埋立地～樹木の植生委託									
事業の目的と妥当性	平成3年度から供用開始した第1期埋立地と平成14年度から供用開始した第2期埋立地が平成27年度末で埋立地が満杯になるため廃棄物の埋立を終了、受け入れを止める。 平成28年度からは端野自治区の埋立廃棄物を北見自治区に集約することができる。														
事業の手段とその効果	第1期埋立地～埋立地の埋立容量を測量し現在の埋立容量及び地形等が把握できる。 第2期埋立地～最終覆土を行なう覆土高線を出すための測量を行ない覆土高線に基づき最終覆土を施工する。 覆土施工をすることで埋立た廃棄物の飛散や流失防止、臭気、衛生害虫の発生を防止できる。 最終覆土後は樹木を植栽することで覆土の飛散や流失を防止できる。														

事業一覧表【平成28年度～平成30年度】

産業課

整理番号	事務事業名
1	端野町農業振興センター備品購入事業
2	中山間地域総合整備事業（一般） 端野豊北第2地区
3	畑地帯総合整備（担い手支援） 端野上左岸地区
4	経営体育成基盤整備（面的集積型） 端野下左岸地区
5	畑地帯総合整備（担い手支援） 端野川向協和地区
6	畑地帯総合整備（担い手支援） 端野下右岸第2地区
7	農地整備事業 基幹農道整備事業（端野二区三区地区）
8	農地整備事業 一般農道整備事業（端野一区地区）
9	農地整備事業 一般農道整備事業（端野協和地区）
10	協栄ダム維持補修事業
11	協栄ダム畑地かんがい施設整備事業
12	多面的機能支払交付金事業（端野自治区）
13	端野町交流促進センター施設改修事業
14	
15	

【産業課】 整理番号1

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
<b>端野町農業振興センター備品購入事業</b>	1,641				1,641	1,534				1,534	1,000				1,000
【事業期間 H27～H31】 端野総合支所 産業課	パンミキサー (1,134千円) 調理台 2台 (221千円) 麹発酵機コントローラー部 (143千円) × 2台分					ガス回転釜 (767千円) × 2台					真空包装機 (500千円) 冷凍冷蔵庫 (100千円) 水切台・調理台 (400千円)				
事業の目的と妥当性	農業振興センター建設時(平成4年12月)に購入した備品は、老朽化により修理備品の調達が困難な状況にあり利用者へ安心して使用させられる状況にない。又、使用頻度が高く故障が見られる備品も合わせて段階的に更新することにより今後の利用に支障をきたすことなく、より一層利用者が快適に施設を使用できるように計画的に備品を更新する。														
事業の手段とその効果	利用頻度や代替部品での修理可能かどうかなどを総合的に判断し計画的に備品を購入により更新する。計画的に更新することにより利用者に不便をかけることなくかつ衛生面・利便性においても安心して利用いただけることとなる。														

【産業課】 整理番号2

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
<b>中山間地域総合整備事業(一般)</b> <b>端野豊北第2地区</b>	5,550		5,500		50	2,175		2,100		75					
【事業期間 H24～H29】 端野総合支所 産業課	農道 本工事(舗装) L=1,075m 附帯工 37,000千円 × 地元負担率15%=5,550千円					農道 本工事(舗装) L=360m 14,500千円 × 地元負担率15%=2,175千円									
事業の目的と妥当性	本地区は、面事業を伴う総合工種であり、将来整備予定である暗渠排水の落口に対して、切深が不足している排水路を整備する。また、近年農業機械等の大型化による物資の輸送に関し、道路幅が不足している農道の整備をする。このことにより、担い手を育成・支援するための生産基盤や公共性の高い施設の整備を目的として実施する。														
事業の手段とその効果	本排水路、農道を整備することにより、降雨時による出水を潤滑に流し、また、道路幅の拡張、整備により大型機械導入等に対応し、担い手の育成、確保を図り、望ましい農業構造の確立が図られる。														

【産業課】 整理番号3

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
<b>畑地帯総合整備(担い手支援)</b> <b>端野上左岸地区</b>	3,800		3,800												
【事業期間 H25～H28】 端野総合支所 産業課	農業用排水路 本工事 L=49m 19,000千円 × 地元負担率20%=3,800千円														
事業の目的と妥当性	本地区は、面事業を伴う総合工種であり、将来整備予定である暗渠排水落ち口に対しての切深が全線にかけて不足している排水路であるため、圃場の暗渠排水に対する役割が大きくなっていく一方、市道の道路側溝の流末にもなっている。このことにより、担い手を育成・支援するための生産基盤や公共性の高い施設整備を目的として実施する。														
事業の手段とその効果	本路線を整備することにより、上流側からの降雨時による出水を潤滑に流すのと同時に、隣接圃場の地表水を排除するための整備である。このことにより担い手の育成、確保を図り、望ましい農業構造の確立が図られる。														

【産業課】整理番号4

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
経営体育成基盤整備(面的集積型) 端野下左岸地区	2,563		2,500		63	2,750		2,700		50	2,482		2,400		82
【事業期間 H25～H30】 端野総合支所 産業課	農業用排水路 本工事 L=241m 20,500千円×地元負担率12.5%=2,563千円					農業用排水路 本工事 L=212m 22,000千円×地元負担率12.5%=2,750千円					農業用排水路 附帯工事 19,850千円×地元負担率12.5%=2,482千円				
事業の目的と妥当性	本地区は、面事業を伴う総合工種であり、将来整備予定である暗渠排水落ち口に対しての切深が全線にかけて不足している排水路であるため、圃場の暗渠排水に対する役割が大きくなっていく一方、市道の道路側溝の流末にもなっている。このことにより、担い手を育成・支援するための生産基盤や公共性の高い施設整備を目的として実施する。														
事業の手段とその効果	本路線を整備することにより、上流側からの降雨時による出水を潤滑に流すのと同時に、隣接圃場の地表水を排除するための整備である。このことにより担い手の育成、確保を図り、望ましい農業構造の確立が図られる。														

【産業課】整理番号5

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
畑地帯総合整備(担い手支援) 端野川向協和地区	21,400		21,400			16,220		16,200		20	14,540		14,500		40
【事業期間 H25～H31】 端野総合支所 産業課	①農道 本工事(改良)L=719m 66,400千円×地元負担率20%=13,280千円 ②農業用排水路 本工事 L=385m 40,600千円×地元負担率20%=8,120千円					①農道 本工事(舗装)L=719m 60,400千円×地元負担率20%=12,080千円 ②農業用排水路 本工事 L=110m 20,700千円×地元負担率20%=4,140千円					①農道 本工事 附帯工 22,500千円×地元負担率20%=4,500千円 ②農業用排水路 本工事 L=346m 50,200千円×地元負担率20%=10,040千円				
事業の目的と妥当性	本地区は、面事業を伴う総合工種であり、将来整備予定である暗渠排水落ち口に対しての切深が全線にかけて不足している排水路であるため、圃場の暗渠排水に対する役割が大きくなっていく一方、市道の道路側溝の流末にもなっている。このことにより、担い手を育成・支援するための生産基盤や公共性の高い施設整備を目的として実施する。														
事業の手段とその効果	本路線を整備することにより、上流側からの降雨時による出水を潤滑に流すのと同時に、隣接圃場の地表水を排除するための整備である。このことにより担い手の育成、確保を図り、望ましい農業構造の確立が図られる。														

【産業課】整理番号6

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
畑地帯総合整備(担い手支援) 端野下右岸第2地区	200		200			800		800			3,800		3,800		
【事業期間 H26～H30】 端野総合支所 産業課	農業用排水路 用確・買収 1,000千円×地元負担率20%=200千円					農業用排水路 用確・買収 4,000千円×地元負担率20%=800千円					農業用排水路 本工事 L=239m 19,000千円×地元負担率20%=3,800千円				
事業の目的と妥当性	本地区は、面事業を伴う総合工種であり、将来整備予定である暗渠排水落ち口に対しての切深が全線にかけて不足している排水路であるため、圃場の暗渠排水に対する役割が大きくなっていく一方、市道の道路側溝の流末にもなっている。このことにより、担い手を育成・支援するための生産基盤や公共性の高い施設整備を目的として実施する。														
事業の手段とその効果	本路線を整備することにより、上流側からの降雨時による出水を潤滑に流すのと同時に、隣接圃場の地表水を排除するための整備である。このことにより担い手の育成、確保を図り、望ましい農業構造の確立が図られる。														



【産業課】整理番号7

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
農地整備事業 基幹農道整備(端野二区三区地区)	10,125		10,100		25	22,500		22,500			22,500		22,500		
【事業期間 H27～H32】 端野総合支所 産業課	調査設計 事業費45,000千円×地元負担率22.5%=10,125千円					本工事(改良・舗装) L=1,200m 100,000千円×地元負担率22.5%=22,500千円					本工事(改良・舗装) L=1,200m 100,000千円×地元負担率22.5%=22,500千円				
事業の目的と妥当性	本路線は、広域農道として整備されたが、二十年程前から北見、網走間の国道のバイパス的な路線となり、交通量が増加し、特に大型車の通行が多い。そのため、路肩の変形や舗装クラック凸凹が著しく、雨水がたまり、通作や農作物運搬、幹線道路としての通行に支障をきたし、安全面においても危険な状態のため、早急な舗装の再整備が必要である。														
事業の手段とその効果	路肩の変形や損傷の著しい舗装の整備補修を実施することで、通作時及び農作物等の運搬時における安全化が図られるとともに、農作業の効率化並びに、畑作物の生産性の向上・品質の安定化など、担い手農家の経営安定が図られる。														

【産業課】整理番号8

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
農地整備事業 一般農道整備(端野一区地区)	4,500		4,500			4,500		4,500			14,400		14,400		
【事業期間 H28～H31】 端野総合支所 産業課	調査計画 点検診断 農道L=1,600m 事業費20,000千円×地元負担率22.5%=4,500千円					調査設計 農道L=1,600m 事業費 20,000千円×地元負担率22.5%=4,500千円					本工事(改良・舗装) L=800m 事業費64,000千円×地元負担率22.5%=14,400千円				
事業の目的と妥当性	本地区は、畑作3品を中心とした畑作農業が中心の地区で、経営規模の拡大により導入された大型車両が多く通行する。そのため、路肩の変形や舗装クラック凸凹が著しく、通作や生活道路としての通行に支障をきたし、安全面においても、とても危険な状態のため、早急な舗装の再整備が必要である。														
事業の手段とその効果	路肩の変形や損傷の著しい舗装の整備補修を実施することで、通作時及び農作物等の運搬時における安全化が図られるとともに、農作業の効率化並びに、畑作物の生産性の向上・品質の安定化など、担い手農家の経営安定が図られる。														

【産業課】整理番号9

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
農地整備事業 一般農道整備(端野協和地区)						6,750		6,700		50	8,550		8,500		50
【事業期間 H29～H34】 端野総合支所 産業課						調査計画 点検診断 農道L=3,800m 事業費30,000千円×地元負担率22.5%=6,750千円					調査計画 測量設計 農道L=3,800m 事業費38,000千円×地元負担率22.5%=8,550千円				
事業の目的と妥当性	本地区は、畑作3品を中心とした畑作農業が中心の地区で、経営規模の拡大により導入された大型車両が多く通行する。そのため、路肩の変形や舗装クラック凸凹が著しく、通作や生活道路としての通行に支障をきたし、安全面においても、とても危険な状態のため、早急な舗装の再整備が必要である。														
事業の手段とその効果	路肩の変形や損傷の著しい舗装の整備補修を実施することで、通作時及び農作物等の運搬時における安全化が図られるとともに、農作業の効率化並びに、畑作物の生産性の向上・品質の安定化など、担い手農家の経営安定が図られる。														

【産業課】整理番号10

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
協栄ダム維持補修事業	167				167										
【事業期間 H28】 端野総合支所 産業課	データ収集装置内蔵バッテリー交換 2個 167千円														
事業の目的と妥当性	定期的交換を行うことで、施設を継続して使用することを目的として実施する。														
事業の手段とその効果	実施することで、施設本来の機能が維持され、継続して利用が可能となる。														

【産業課】整理番号11

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
協栄ダム畑地かんがい施設整備事業	2,600				2,600	2,500				2,500	7,500				7,500
【事業期間 H28～H31】 端野総合支所 産業課	水利再編整備計画策定 5,200千円×地元負担率50%=2,600千円					施設点検診断 10,000千円×地元負担率25%=2,500千円					事業計画策定 15,000千円×地元負担率50%=7,500千円				
事業の目的と妥当性	協栄ダムを水田から畑地かんがいで利用に変更し、併せて施設更新及び水利権変更を行う。														
事業の手段とその効果	今後も施設を有効に活用するために機能診断、パイプライン等整備を行うことで、安定した作物生産が図られる。														

【産業課】整理番号12

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2)地域特性を活かした農業の振興

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
多面的機能支払交付金事業(端野自治区)	72,590	54,442			18,148	72,590	54,442			18,148	72,590	54,442			18,148
【事業期間 H24～H30】 端野総合支所 産業課	・農地維持支払～農地、水路施設等の維持管理(施設の見回り・点検、機能診断、草刈、泥上げ、砂利敷き等) ・資源向上支払～農地、水路施設等の軽微な補修、農村環境の保全(生態系・水質保全、景観形成・生活環境保全等)、多面的機能の増進を図る活動(農地周りの共同活動の強化、防災・減災力の強化等)					・農地維持支払～農地、水路施設等の維持管理(施設の見回り・点検、機能診断、草刈、泥上げ、砂利敷き等) ・資源向上支払～農地、水路施設等の軽微な補修、農村環境の保全(生態系・水質保全、景観形成・生活環境保全等)、多面的機能の増進を図る活動(農地周りの共同活動の強化、防災・減災力の強化等)					・農地維持支払～農地、水路施設等の維持管理(施設の見回り・点検、機能診断、草刈、泥上げ、砂利敷き等) ・資源向上支払～農地、水路施設等の軽微な補修、農村環境の保全(生態系・水質保全、景観形成・生活環境保全等)、多面的機能の増進を図る活動(農地周りの共同活動の強化、防災・減災力の強化等)				
事業の目的と妥当性	農地・水路施設等の地域資源の基礎的の保全活動(農地維持支払)と、施設の軽微な補修及び農村の自然や景観を良好に保全する農村環境保全活動及び多面的機能の増進を図る活動等、地域資源の質的向上のための共同活動(資源向上支払)に対し支援することを目的としています。														
事業の手段とその効果	農業者だけでなく地域住民や団体等の多様な主体が参加する活動組織を設立し、参加者が話し合いを行い共同活動等の計画を作り上げ、その計画に基づき活動を実践し事業を進めます。こうした地域ぐるみの活動を行うことことで、農業・農村の基盤を支えたとともにより良い農村環境を維持することができま														

【産業課】整理番号13

4.活力を生み出す産業振興のまちづくり

(7)新たな観光資源の活用

(単位:千円)

事務事業名	平成28年度					平成29年度					平成30年度				
	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源	事業費	国道支出金	地方債	その他	一般財源
端野町交流促進センター施設改修事業	35,727				35,727	41,772				41,772	18,348				18,348
【事業期間 H10～】 端野総合支所 産業課	端野温泉4号井ポンプ取替工事、除鉄装置ろ過器ろ材取替工事、集中監視盤取替工事、屋上防水工事、一部屋根葺き替え工事、洗い場グレーチング工事、クロス張替工事、浴室天井点検口取替工事、ミストサウナボイラー取替工事、浴室照明器具取替工事、床タイル目地詰工事					全身浴系統ろ過器取替工事、露天風呂系統ろ過器取替工事、タイルカーペット全面取替工事、温水ボイラー取替工事、ブローポンプ取替工事、浴槽床タイル張替(防水加工)工事、浴室シャワー水栓部品取替工事、浴室天井スパンドレル取替工事					端野温泉3号井ポンプ取替工事、特浴系統ろ過器取替工事、屋根板金(天窓アクリル板取替含)工事、外壁目地・クランク補修工事、外足洗い場袖壁補修工事、畳表替工事、殺菌消毒保管庫取替工事				
事業の目的と妥当性	端野町交流促進センター「のんたの湯」は、市民の健康増進や市民同士の交流の場として多くの市民に利用されています。しかし、この施設は開館から16年以上経過し、建物本体や機械設備等の定期的な修繕と更新が必要な時期を迎えています。年間15万人以上の不特定多数の利用者が安全で安心して快適な利用ができるよう計画的な営繕を行う必要があります。														
事業の手段とその効果	計画的な修繕を行うことにより、建物や機械の延命措置が図られるとともに、安全で衛生的で快適な施設運営を行うことができ、サービスの向上や利用者の増加など営業効果が増幅され、市民の健康増進と交流促進が図られます。														